

2 つぎの文の中から、ゆうびんはいつのおじさんが、手紙をどけるときに気をつけていることを二つえらんで、□の中にきごうをかきなさい。

- ア あてなのじょうずな手紙をさきにどける。
- イ こわい犬のいるいえへの手紙は、となりのいえにたのんでどけてもらう。
- ウ 雨の日は、手紙がぬれないようにくふうしてどける。
- エ わかりにくいあてなの手紙は、なかをあけてたしかめてからどける。
- オ はいたつするじゅうしと手紙のあてさきをよくたしかめてどける。

--	--

㉓ ㉔

3 パン工場ではたらく人たちが、パンをたくさんつくるためにくふうしていることを、つぎの文の中から二つえらんで、□の中にきごうをかきなさい。

- ア いろいろなきかいをつかってつくっている。
- イ すこしずつなん日もかかってつくっている。
- ウ 手わけしておおぜいの入でつくっている。
- エ 小むぎこのほかにいろいろなざいりょうをつかってつくっている。

--	--

㉕ ㉖

4 えきではたらく人たちが時間をまもり、あんぜんに電車をはしらせるために気をつけていることがらを、つぎの文の中から二つずつえらんで、□の中にきごうをかきなさい。

- ア うんでんしつやほうそうしつに時こくひょうがある。
- イ 単しゅうは、電車がはしっているとき、おきゃくのせわをする。
- ウ 電車がふみきりにちかづくど、うんでんしつは、けいてきをならしてあいずをする。
- エ えきいんは、まちあいしつをきれいにそうじする。
- オ じょやくは、時けいを見ながら、はつ單のあいずのベルをならす。

カ えきには、おきゃくのために店がある。
キ ほせんがかりの人たちは、まい日、せんろのようすを見てまわる。

(1) 時間をまもって電車をはしらせる。

--	--

㉗ ㉘

(2) あんぜんに電車をはしらせる。

--	--

㉙ ㉚

5 つぎの文の中から、いねをそだてるしごとをするのうかの人たちが、しんばいしたり、こまったりすることを四つえらんで、□の中にきごうをかきなさい。

- ア 雨がふらないと、菜がたりなくなる。
- イ 秋にはれの日は多い。
- ウ 夏にすずしい日は、なん日もつづく。
- エ いねのほが出るころ、たい風がくる。
- オ いねのほが出るころ、はれの日は多い。
- カ つゆのじきに雨がふる。
- キ いねにびょうきがでたり、わるい虫がついたりする。

--	--	--	--

㉛ ㉜ ㉝ ㉞

検査実施月 月 日

しょうごう	くみ	ばん	男・女	なまえ	
-------	----	----	-----	-----	--

社会2年

観点	正答数	学力診断プロフィール													
①知識・理解		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20													
②資料活用 の能力		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15													
③社会的 思考・判断		0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15													
正答数合計		0 10 20 30 38 40 42 50													
偏差値		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>偏差値</th> <th>37以下</th> <th>38-54</th> <th>55以上</th> </tr> <tr> <td>成績3段階</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>成績3段階</td> <td>段階の比率(%)</td> <td>10</td> <td>60</td> <td>30</td> </tr> </table>	偏差値	37以下	38-54	55以上	成績3段階	1	2	3	成績3段階	段階の比率(%)	10	60	30
偏差値	37以下	38-54	55以上												
成績3段階	1	2	3												
成績3段階	段階の比率(%)	10	60	30											
成績3段階															